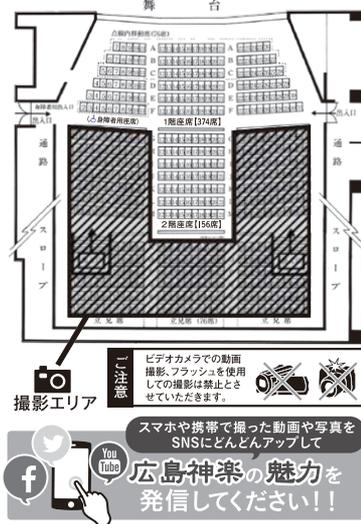


「広島神楽」定期公演へようこそ!

撮影エリアについてのご案内

写真撮影をご希望の方は必ず、下記の撮影エリアをお願いいたします。



9月14日のタイムスケジュール

出演：八重西神楽団（北広島町）

19:00～開演

19:05～第一幕『奥州安達ヶ原の鬼女』
(およそ40分)

～幕間(休憩)～

20:00～第二幕『土蜘蛛』
(およそ40分)

20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。本日の記念には是非ご参加下さい。また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。(舞台へは靴を脱いでお上がりください。)
※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
 - (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
 - (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
 - (4) 撮影について
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。
※**ビデオカメラでの動画撮影、フラッシュの使用は禁止**します。
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)

以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

やえにしかぐらだん

八重西神楽団プロフィール ～山県郡北広島町～

団の発足は昭和46年で、前身の寺原神楽団は明治初期からあったと言われ、寺原八幡神社・有間八幡神社の氏子において結成されています。

現在、団員23名で構成しており、郷土芸能の神楽を保存・伝承するため、地元の氏神祭をはじめ、各地域のイベントや神楽大会に参加しています。

現在は、以前からある新舞の演目に加え、八重西神楽団オリジナルの「奥州安達ヶ原の鬼女」や「鬼同丸退治」など、新たな演目も創造しています。

第一幕『奥州安達ヶ原の鬼女』(おしゅうあだちがはらのきじょ)

平安時代、京の都の公家に嫡母として奉公していた老婆、岩手は、養育している姫が病弱で、占い師から妊婦の生肝が特効薬と聞き、奥州安達ヶ原まで下り機会を待っていました。

そのうち念願の妊婦が現れ殺めますが、その妊婦の肌守を見ると、昔、里に残したわが子、恋衣でした。驚愕のあまり狂乱した老婆は鬼女と化し、通る旅人を次々と襲い殺しますが、その後、阿闍梨祐慶という山伏に、観世音菩薩の御霊力により、退治されるという有名な黒塚の鬼婆の物語です。

※上演順が入れ替わっております。あらかじめご了承ください。

【出演】	大太鼓 … 清中 智貴	阿闍梨祐慶 … 福田 雅宏	岩手 … 五反田 直也
	小太鼓 … 室畑 晴史	剛 力 … 新本 一樹	恋衣 … 大塚 和典
	手打鉦 … 大塚 英樹		
	笛 … 藤本 智子		

第二幕『土蜘蛛』(つちぐも)

大和の国を一望する葛城山(かつらぎざん)に棲み付き、天下を攪乱(かくらん)しようとする土蜘蛛の精魂が、都の守・源頼光(みなもとのらいこう)へ忍び寄ります。時に頼光は病に伏し、頼光の美しい侍女・胡蝶(こちょう)が典薬(てんやく)の守から薬を持ち帰るところを、土蜘蛛の精魂は襲います。

そして、胡蝶になりすますと、頼光に毒薬を薬と偽って飲ませます。しかし、頼光に正体を見破られ、伝家の宝刀「膝丸(ひざまる)」で一太刀浴びた土蜘蛛の精魂は葛城山へと逃げ帰ります。

頼光は、我が身を救った宝刀「膝丸」を「蜘蛛切丸(くもきりまる)」と改め、四天王にこの刀を授け土蜘蛛退治を命じます。四天王は、葛城山へ向かい精魂の妖術に立ち向かい、壮絶な戦いの果てに成敗するという物語です。

【出演】	大太鼓 … 五反田 直也	源頼光 … 福田 雅宏	胡蝶 … 田中 聡
	小太鼓 … 大塚 英樹	占部季武 … 新本 一樹	土蜘蛛 … 清中 智貴
	手打鉦 … 岩角 圭太	坂田金時 … 大塚 和典	
	笛 … 藤本 智子		

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。